info@zouenshizaikan.com

ZOENSHIZAIKAN
造園資材館

株式会社竹藤商店
Taketo Shoten Co., Ltd.
2024年1月1日発行

ごあいさつ

皆様こんにちは。いつもお世話になり誠に有難うございます。新しき年もよろしくお願い致します。

さて、「庭」の話題が新聞記事の一面トップに踊るのは滅多にお目にかかれないことですが、全国紙である日本経済新聞2023年12月2日夕刊に、『うちの庭「緑のインフラに」』という記事が掲載されましたのでご紹介します。

雨水を地中に浸透させて水害リスクを抑える「雨庭」づくりの講座が人気だそうで、世田谷区では定員15人に対し3倍を超える応募があったとのこと。「雨庭」は雨水が地中にゆっくり浸透するように、掘ったくぼ地に砂利を敷くなどしたもので、都市部の氾濫被害を抑えると期待されています。3万円ほどの費用で約2時間、1坪の雨庭が完成する内容だったとのこと。近年、線状降水帯という言葉が定着する中、ダムや堤防などのインフラと組み合わせた「防災力向上の切り札」として期待されているようです。今のところ、「雨庭」への助成金を実施している自治体はないものの、世田谷区では今後助成が検討されるとのこと。私たちの業界にとっても期待できますね。

日本経済新聞 土曜版 NIKKEI 2023年12月2日
うちの庭「緑のインフラ」に

日本経済新聞 2023年12月2日夕刊より

また、生態系を回復させる空間として、以前よく耳にした「ビオトープ」が最近再注目されているようです。5月刊行の入門書が2カ月で1万部以上売れてSNSで話題を呼んだとのこと。ある方は、直径50cmほどのプラスチック製コンテナを地中に埋めて、近所の池の水草と土を移植、すると半年でトンボやカエルが住み着いたとのこと。四季の移ろいを告げる草花や生き物の姿を家族と楽しんでおられるようです。

2023年は観測史上もっとも気温が高かった年だそうです。地球温暖化がもたらす様々な悪影響を、私たち自身が率先して減らしていくことも大切ですね。

防災と生物多様性で自宅の庭を「緑のインフラに」！　2024年は、グリーンインフラを追い風に、この業界、そして皆様が〝飛ぶ龍の如く〟飛躍の1年になることをお祈りいたします。

株式会社　竹藤商店
代表取締役　秦野利基

ウォーリング材の展示パネルを作りました!!

定番のカルチャーストーンやカタログ未掲載の新商品３点など２０点を展示しています。
商品のイメージがよくわかる展示に仕上がりました。新展示場マテリバゲート付近に設置されていますので、ぜひご覧ください。

インドネシア
木化石（ぼっかせき）
プレート

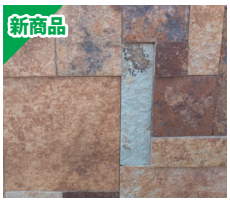
悠久の時を超え
変化して再び地表に現れた木材

数千万年前に樹木が地中に埋まって化石化したものです。樹木の見た目をそのままに、硬質な石材と化して再び日の下に蘇りました。木の温もりと石材の耐久性を兼ね備えたハイブリット商品です。

ブラジル産
マトリックス

ゴージャスな煌めきブラック

石に含まれる成分の偏りが割肌面の凹凸に影響を与え、ユニークなテクスチャーが出来上がります。メタルっぽい色調が石材とは思えないような表情で他にはないアクセントや空間を作り出します。



ブラジル産
モリスカ

欧州・北米で大注目のマルチカラーゴールド

堆積砂岩が持つ水平構造により岩盤から一定の厚みで剥がす事ができ、その際に現れる剥離面は人の手では創り出せない独特なテクスチャーが魅力です。岩石中の豊富な微細石英がゴールドの色彩をひと際引き立てています。

【休業日】2023年12月29日(金)～2024年1月5日(金)まで
2024年1月6日(土)8:00より通常営業　　7日(日)・8日(月・祝)は定休日

1 January 2024
休業日

日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	新年は 1/6 AM8:00より営業		

営業時間
8:00～17:00

休業日
日曜・祝日 第2・4土曜日

ヘルメット着用
荷台での作業時は必ず
ヘルメットの着用をお願いいたします。
手元にない場合はお貸し致しますので、お声がけください。

(適格請求書保存方式)
インボイス制度に伴う
弊社請求書の取り扱いについて
弊社の適格請求書発行事業者登録番号
T7180001076040
請求書に関するお問い合わせは、弊社 総務部まで

○日曜・祭日・第２・４土曜日は定休日です。※営業時間は午前８：００～午後５：００です。
○営業時間外は弊社ホームページの自動見積もりシステムをご利用ください。

愛知県ファミリー・フレンドリー登録企業
認定番号 2303560
2023 健康経営優良法人 Health and productivity

講習会のお知らせ

講習会

土壌改良講座

バックサックを使ったガーデニング

参加費 無料

BACSAC®
La nature est dans ie sac

BACSAC バックサックとは?

不織布を使用した袋のプランターです。
狭小スペース（ベランダ等）でも気軽にガーデニングが楽しめます。
排水性が良く土の環境を理想的に保持して植物に良いコンディションをつくります。
移動もしやすいので配置換えも容易です。販売しておりますので、お気軽にお問合せください。

内容

プランター菜園の土壌改良

- バックサックの説明
- バックサックの土壌改良①
  （菜園）→１作終わった後に残土をリサイクルする方法
  （リサイクル材使用、作目選びなど）
- バックサックの土壌改良②
  （緑化木）→堆肥のマルチング、エアレーションで土壌改善

緑化木の土壌改良

- 土壌診断と改良レシピ
- 土壌改良材のマルチング、表土混入で土壌改良

日時

2月2日(金) 13:30～16:00

場所

株式会社 竹藤商店〔小牧市小牧原新田1622番地〕

定員

各 15名〔定員制〕

講師

株式会社 花ごころ
村田 高広氏

講習会申込書

【返信先】FAX 0568-77-0117

土壌改良講座 バックサックを使ったガーデニング

貴社名		御名前	
ご連絡先	TEL		
	FAX		
	E-mail		

メールマガジン・造園資材館公式LINE
アカウントでもご案内いたします

ご登録をお願いいたします
QRコードより申込も承ります